

図解で思考力を鍛える	履修年次	2	
	単位	2	
中西 真人	配当期	前・後	
	授業方法	演習 / 対面	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>多くの人は文字による思考に慣れているので、他者に伝える際も文字で伝えようとする。一方で SNS では絵文字やスタンプなど文字によらない表現も多用されている。広くとらえれば写真も図解といえるであろう。このように人の気持ちやその場の状況を分かりやすく伝えようとする時、今の生活においても図解は頻繁に使われている。</p> <p>身の回りにある図解を通して、自分が情報発信する際の技術として図解を活用できるようにしたいと考えている。</p> <p>同時に、文字や図表を頭の中で配置する過程を通じて、思考の幅を上げ、あるいは深く掘り下げることから思考力そのものを高めて欲しいと願っている。</p> <p>個人ワークだけでなくグループワークも行い、互いにフィードバックを行ったり、図解化されたスライドを作成しプレゼンテーションしたりすることで学習効果を高めていく。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・図解の意味と方法を正しく理解し、活用できる。</li> <li>・図解を用いて、複雑な事象を論理的に整理して考えたりすることができる。</li> <li>・伝達場面で、効果的な図解を用いて、分かりやすく、自分の考え、情報を伝えることができる。</li> </ul>			
成績評価の方法			
定期試験は行わない。評価は、授業出席の状況、授業外課題の提出状況と内容、小テストの内容、提出課題の内容で評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	図解とは何か	8	マニュアルに図表をつける
2	図や表の意味を考える	9	世の中に役立つアイコンを考えてみる
3	図を描く練習	10	集団を図解する
4	グラフを作る練習	11	組織を図解する
5	図解でプレゼンテーション	12	社会問題を図解する①
6	図解とフェイク	13	社会問題を図解する②
7	論文に図表をつける	14	未来予測を図解する